

持続可能なプラント EXPO 20242024年6月26日
一般社団法人日本能率協会

【報道資料】

【開催告知&取材のお願い】

プラントショーを発展、新名称・コンセプトで初開催！

「持続可能なプラント EXPO 2024」

～カーボンニュートラル化を見据えた環境・エネルギー技術～

<7月24日(水)～26日(金) 東京ビッグサイト 東7ホール>

低炭素化・資源循環・デジタル技術が一堂に集結！プラント・エンジニアリング分野の総合展示会！

一般社団法人日本能率協会は、2024年7月24日(水)～26日(金)の3日間、『持続可能なプラント EXPO 2024』を東京ビッグサイト 東7ホールにて開催します(出展規模 68社/132ブース *6/19時点)。

本展は、持続可能なプラント操業のための課題解決と、エネルギー資源の有効活用に資する技術・製品等のさらなる普及・開発を促進することを目的としています。プラント・エンジニアリング分野の展示会として長年の開催実績を有するプラントショーを発展して、新たな名称・コンセプトを採用し、初めての開催となります。なお、今回出展者の約4割は、プラントショー出展歴が無い新規の出展企業です。

国内化学産業のプロセス技術は、基礎化学品分野では大量生産により世界最高レベルのエネルギー効率で技術が確立されている一方で、機能性化学品分野はバッチ法を用いた少量多品種製造が主であり、さらなるエネルギー効率向上や廃棄物削減等の改善余地があると言われています。

また、カーボンニュートラル化およびSDGs12「つくる責任、つかう責任」の社会的要請もあり、エネルギー多消費型産業からの転換、および化石エネルギーから水素・アンモニア等の非化石のクリーンエネルギーへの技術転換が、国内産業界においても取り組まれているところです。

化学産業をはじめとする国内の製造業、および環境・エネルギー関連産業には現有の設備と経営資源を最大限に活用しながら、工場プラントの操業体制を安定的かつ持続可能なものにしていくことが期待されています。このような課題解決の機会として、低炭素化・資源循環・デジタル化を支援する技術、ソリューションが集まる展示会『持続可能なプラント EXPO 2024』には既に多くの来場予定者が登録をしています。

なお、『持続可能なプラント EXPO 2024』では、時間や場所の制約が無い商談機会として「オンライン展示会」を7月1日から8月30日(予定)までご提供いたします。オンライン展示会のみでの来場でも本展示会の来場事前登録が必要です。

<本展の見どころ>**① 「特別講演会」を開催**

本展の併設企画として、産・官・学から専門家が登壇する「特別講演会」を開催し、本展示会の象徴といたします。主なテーマは、わが国のエネルギー政策、カーボンニュートラル化の方向性と企業間連携、プロセス技術、分離技術、再生可能エネルギーの活用、プラント建設の効率化、設備資産管理の最適化などです。いずれも先進的な知見と技術開発の取組み例が紹介され、プラント・エンジニアリング、生産技術、経営企画、サステナビリティ推進部門の関係者は必聴の内容です。

聴講は全て無料(事前登録制)、各講演の定員は150名です。

◆注目の講演①

日 時: 7月24日(水) 10:40~11:20

タイトル: 「第7次エネルギー基本計画」が与える影響について

登壇者: 株式会社日本総合研究所

リサーチ・コンサルティング部門 プリンシパル/戦略企画部長

段野 孝一郎 氏

◆注目の講演②

日 時: 7月26日(金) 10:30~11:15

タイトル: プラント建設におけるモジュール化の動向

登壇者: 千代田化工建設株式会社

建設本部本部長補佐

長阪 盾児 氏

◆注目の講演③

日 時: 7月26日(金) 13:30~14:10

タイトル: 三菱ケミカルの DX 推進事例 ~スマートファクトリ実現に向けた取り組みと課題~

登壇者: 三菱ケミカル株式会社

DXソリューションデリバリー部ケミカル製造 DX グループ長

奥津 肇 氏

各講演内容やその他の講演はこちら

URL: <https://sustainable-plant.jma.or.jp/seminar/special.html>

② 13 セッションの「出展者セミナー」を開催

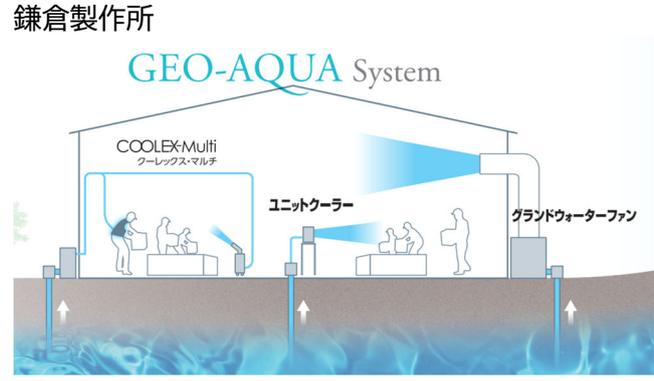
出展各社の様々な製品・技術・ソリューションの紹介や導入事例など、3日間で13セッションを開催します。エネルギーマネジメント、温室効果ガス削減と可視化、新規プロセス開発、労働安全などがテーマです。聴講は全て無料、当日会場にて受付(先着順)。各講演の定員は70名、各セミナーでの総入れ替え制です。

出展者セミナーはこちら

URL: <https://sustainable-plant.jma.or.jp/seminar/>

③ 注目の出展製品・サービス(一部抜粋・出展者名五十音順)

鎌倉製作所



GEO-AQUA System

COOLEX-Multi
クレーンクマシ

ユニットクーラー

グラウンドウォーターファン

SDGs 時代の新しい作業空間環境暑熱対策ソリューション

鎌倉製作所(ブース番号 7A-09)ジオ・アクアシステムは、一年を通じて温度が一定の地下水の熱を利用して夏の暑い作業現場に涼しさを届けるシステムです。これまで利用されてこなかった事業場の地下水を直接、間接に利用することで、「未利用エネルギー」の活用と暑熱対策を同時に実現可能な、SDGs時代の新しいソリューションです。大量の涼風を作り出す大空間タイプ、一定のエリアに涼風を供給するゾーンタイプ、1人をピンポイントで冷やすスポットタイプ、作業者を直接冷却するウェアタイプの4つをラインナップ。現場のニーズに合わせた組み合わせが可能です。

月島環境エンジニアリング

TSKE 月島環境エンジニアリング株式会社
Tsukishima Kankyo Engineering Ltd.



ハロゲン化有機物の処理・回収技術とアンモニア関連技術

月島環境エンジニアリング(ブース番号 7B-17)は、ハロゲン含有の廃棄物や排ガスの処理・回収技術及び、アンモニアの処理・回収技術を中心に展示いたします。腐食性の高いハロゲン成分も、多くの実績から培った材質選定と焼却・中和・吸収技術で安全に処理・回収いたします。また、排水からのアンモニア回収・分解技術や、燃焼炉におけるアンモニアを燃料化したバーナーについてもご紹介いたします。

東芝プラントシステム

TOSHIBA



クールファクトリー

～工場の健康寿命を延ばしませんか？～

東芝プラントシステム(ブース番号 7A-06)は、「これから先の 100 年も持続する〇〇」をコンセプトに掲げ、多方面からのソリューションを出展します。

「工場」「エネルギー」「デジタル」をキーワードに、各取り組みに対する実績・技術力を展示しております。

工場建設の EPCC(設計、調達、施工、試験、試運転調整)として培ったエンジニアリング力を活かし、お客様に適したソリューションをご紹介いたします。

日本テレビ



AI 自動モザイクソリューション「BlurOn」

日本テレビ(ブース番号 7D-09) 知らないうちに法令違反していませんか? 日本テレビと NTT データで共同開発した「BlurOn」(ブラーオン)は AI で自動的に映像へのモザイク入れを行い、適切な個人情報保護を実現するソリューションです。テレビ局や自動車会社、官公庁等でも活用され、高い精度とセキュリティ性を誇ります。個人情報を保護して、プラント内のセキュリティカメラやボディカメラなどの映像を、遠隔共有、安全管理、データ分析など適切に活用可能です。個別システム開発、WEB サービス、日本テレビ側での作業代行などニーズに応じてご提供します。

ベストセラ

BESTERRA



プラント專業解体技術により脱炭素解体®を実現

ベストセラ(ブース番号 7C-03)は、CO₂削減とリサイクル率の向上によって「脱炭素解体®」をプラント解体分野に特化して提供しています。「リング皮むき工法」「風車転倒工法」を代表とする大型重機を使用しない工法から、「水素ガス溶断」によって排出 CO₂を低減させるなどの付加価値を紹介しております。また、リサイクルの進んでいない産業廃棄物におけるリサイクル化の取り組みから、アスベスト等の環境対策工事についても併せて紹介させていただきます。

マクニカ

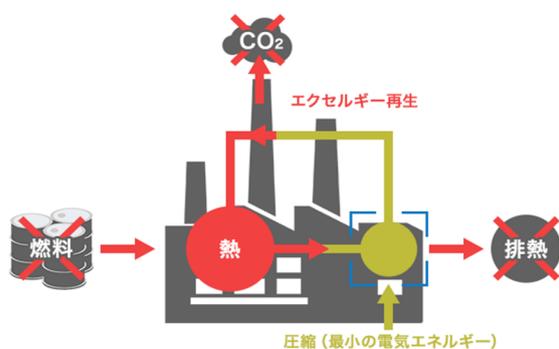


熱エネルギー可視化で 現場の安全化・最適化・脱炭素化を実現

マクニカ(ブース番号 7B-19)は、赤外線カメラを活用したサーマルソリューションを展示します。電気炉内監視、取鍋鉄皮温度監視、連続鋳造監視、ノロ除去自動化、フレア監視、使用エネルギー可視化など、サーマルイメージャーや温度計で熱エネルギー可視化し最適化することで、お客様の現場の安全化やオペレーション最適化によるエネルギー消費量及びCO₂排出量の削減を実現します。さらに、環境への影響を考慮した持続可能な製造プロセスの推進にも貢献します。

三菱ケミカルエンジニアリング

自己熱再生システム 概略図



革新的省エネ技術「自己熱再生システム」

三菱ケミカルエンジニアリング(ブース番号 7A-01)は、従来のプロセスを大きく上回る省エネ化および温室効果ガス(GHG)削減を実現する「自己熱再生システム」を展示します。

自己熱再生システムは、熱エネルギーを循環利用しプロセス外部からの燃焼エネルギーの供給を極小化する技術です。特許も取得しており、蒸留プロセスで約85%の省エネ率が可能で、

お客様の現状を把握し、省エネ率や費用対効果などお客様に合わせた提案を実施します。

出展企業/製品・サービスは公式ホームページの「Webガイド(出展者検索)」で公開しています。
https://www.jma-exhibition.com/7all/webguide_jp_plant/

<展示会概要>

- 名称: 持続可能なプラント EXPO 2024
- テーマ: 低炭素化・資源循環・デジタル技術で切り拓くプラント操業の未来
- 会期: 2024年7月24日(水)～7月26日(金) 10:00～17:00
- 会場: 東京ビッグサイト 東7ホール
- 主催: 一般社団法人日本能率協会
- 特別協賛: 公益社団法人化学工学会
- 展示規模: 68社/132ブース(共同出展者を含む) ※2024年6月19日時点
- 入場登録者数: 40,000名<同時開催展を含む>
- 入場登録料: 無料。ただし、本展HPからの来場事前登録が必要。
- 事前登録フォーム: https://www.jma-exhibition.com/7all/jp_plant/registration.php

※同時開催展のご案内 (相互入場を実施)

- 名称: メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024
- 特徴: 生産設備から社会インフラ、災害対策まで最新の製品・技術・サービスが集まる展示会
- 会期: 2024年7月24日(水)～7月26日(金) 10:00～17:00
- 会場: 東京ビッグサイト 東4～6ホール
- 主催: 一般社団法人日本能率協会 他
- 公式サイト: <https://mente.jma.or.jp/>

■名 称: TECHNO-FRONTIER 2024
■特 徴: ものづくり DX・カーボンニュートラルに関する生産技術の総合展示会
■会 期: 2024年7月24日(水)～7月26日(金) 10:00～17:00
■会 場: 東京ビッグサイト 東1～3ホール
■主 催: 一般社団法人日本能率協会
■公 式 サイト: <https://www.jma.or.jp/tf/>

■名 称: 第10回猛暑対策展、第11回労働安全衛生展、第3回騒音・振動対策展
■特 徴: 暑さ対策、働く人の安全・健康・快適な職場づくり、騒音・振動対策に特化した展示会
■会 期: 2024年7月24日(水)～7月26日(金) 10:00～17:00
■会 場: 東京ビッグサイト 東6ホール
■主 催: 一般社団法人日本能率協会
■公 式 サイト: <https://www.jma-stt.com/index.html>

取材申請について

取材にあたってはプレス登録が必要です。円滑な入場手続きのため、事前のプレス登録へのご協力をお願いします。
※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」「会場案内図」「取材に際してのお願い」をお渡しします。

事前登録:「取材お申込みフォーム」からご登録ください。 <https://x.gd/yuXix>

当日の受付の流れ:

『事前登録いただいた際の返信メール』のプリントアウトとお名刺2枚をご用意の上、
「プレス受付(受付登録所内)」にお越しください。

プレスルームの開設日時、場所 ※プレスルームご利用前に上記受付をお済ませください。

開設日時	2024年7月24日(水)～7月26日(金) 9:30～17:00
場所	東京ビッグサイト 東1商談室(3)

当日、取材に関するお問い合わせがございましたら、プレスルームにお立ち寄りください。

※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。
報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております
(上記の方は、一般登録でご入場いただけます)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

開催告知の記事作成に際してや、ご取材についてのお問合せは下記までお願いいたします。

【展示会に関するお問い合わせ先】 持続可能なプラントEXPO事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
担当:清宮/小坂橋

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL.03-3434-1988
E-mail. sp-expo@jma.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報事務局(共同ピーアール株式会社内) 担当:山川・大塚
TEL:03-6260-4860(「持続可能なプラントEXPOについて」とお伝えください。)
E-mail:jma-tokyo-pr@kyodo-pr.co.jp